



学年通信 No.15 宝仙学園中学校 第1学年

平成29年9月13日(水) 発行

「それ、コビトさんの仕業だよ」

学年主任 對馬 洋介

「あれ!いつの間に、ここ(ある場所)がきれいになっている。」そんなこと周りでたまにありませんか。実はそれはコビトさんの仕業なのです。

『正直者の靴屋の老夫婦。今では1日にたくさん靴は作れなくなり、だんだん貧しくなります。ついに1日一足作るのがやっととなり、作りかけのまま寝てしまいます。

ところが翌朝、起きてみると、不思議なことに見事な靴ができています。その靴は出来も良く、すぐに売れます。同じことが数日続きます。ある夜、謎を知りたい二人が工房をのぞいてみると、こびとたちがあられ、夫婦のために靴を作っていたことを知るのです。老夫婦は、こびとたちにお礼をしようと、彼らに新しい服と靴を作り、工房の机の上にこっそり置いておきました。その日の夜中、服と靴を見つけたこびとたちは、大喜び。』私の好きなグリム童話です。

さて、教室にゴミ(例えば、ペットボトル)が落ちています。あなたならば、どうしますか。もちろんあなたが落としたわけではありません。

「自分が捨てた」わけではないから、捨てた人が拾えば良い、それはわかります。でも、その時それを拾い、ゴミ箱へ入れることが「自分の仕事」と思うことが大切なのです。それは「みんな(誰か)」の仕事で「自分の仕事」ではないと思い、何もしないのがこどもです。パッと拾い、ゴミ箱へ入れるのが大人。

ハイキングや山登りをするとわかります。分かれ道には看板、足元には木の階段、休むための小屋。これらが劣化したら、そっと誰か別の人が直す。

このような他者への贈与が社会(学校生活)を健全にするのだと思います。自分が欲しいものがあれば、それをまず他者に贈る。そうしないと自分は何も手に入れることができないのです。

我々はコビトさんを見ることはできません。見えない贈与をするのがコビトさんの仕事であり、仕事が終わるといなくなるのが、コビトさんだからです。

皆さん、「等価交換」で物事を考える人になってはなりません。

「たくさんのコビトさん物語」が溢れる学校、素敵だと思います。



《特別道徳授業：読み聞かせ～カーくんと森のなかまたち》

9月9日(土)、1年生対象の絵本の読み聞かせが行われました。絵本のタイトルは「カーくんと森のなかまたち」。作者の夢ら丘実果(むらおかみか)さんと吉沢誠さんが来校され、命についての道徳授業をしていただきました。

「ホシガラスのカーくんは、自分との比較において周りの友人たちの長所ばかりが気になります。さらに自分には価値がないと思ひ込みます。「みんなのように立派な羽がないし、かっこよく飛べない」「ぼくなんていてもいなくてもいい」。自己評価が低く、自分が必要とされていないと感じ、絶望的になってしまう。ところが、優しいシロフクローのホー先生や友達の皆に支えられ、自分のよさや周囲の愛に気づき、次第に元気を取り戻していく」という話です。

「命の大切さ」「支えあう大切さ」「認め合う大切さ」改めて一人一人考えて欲しいです。

夢ら丘 実果ホームページ：<http://www.tama.or.jp/~mika/>



《転校生紹介》

2学期より11期生に新しい仲間が2名増えました！本人のコメントと共に紹介します。

B組 []：まだ日本の事や学校の事で分からないことが多いですが、よろしくお願ひします。

D組 []：みんなで協力して明るい楽しいクラスにしたいです。6年間よろしくお願ひします。

《今後の予定》

10月3日(火) 中間試験1週間前

10月7日(土) 午前3時間授業 / 第2回 英検 / 中学説明会

10月9日(月) 体育の日：授業なし

10月10日(火)～12日(木) 中間試験

10月13日(金) 自宅学習日：授業なし

10月14日(土) 答案返却開始(～18日まで)

10月16日(月) 通常授業

10月17日(火) 午前：授業 / 午後：宝仙祭準備

10月18日(水) 午前：授業 / 午後：宝仙祭準備

10月19日(木) 一日：宝仙祭準備

10月20日(金) 一日：宝仙祭準備

10月21日(土)・22日(日) 宝仙祭

10月23日(月) 代休

10月24日(火) 1限：片づけ

10月28日(土) 午後：中学1年保護者会(全体・クラス) / 第2回 漢検

カーくんと森のなかまたち
夢ら丘実果 × 吉沢誠

